

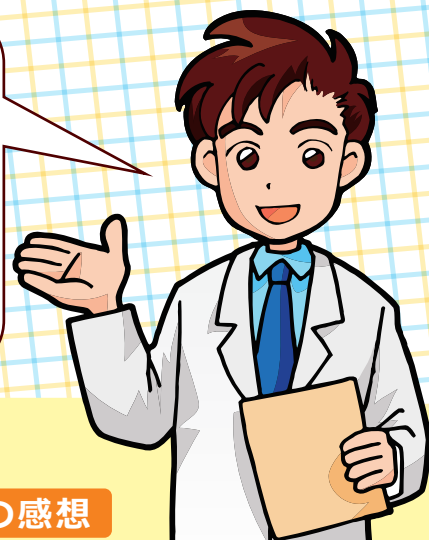
保険を勉強しよう！

今まで遠方で参加できなかった方、ぜひZoomでご参加ください！

新型コロナウイルス感染症対策のため、会場参加は12名（1
医院2名まで）、Zoom参加を20名募集いたします。Zoom参
加の方は、協会ホームページ（右記QRコード）よりお申し込
みください。

<https://www.okayama-hok.com/>

お問い合わせは協会事務局 ☎ (086) 277-3307 植原(うえはら)まで



第29期 歯科医院スタッフのための 保険点数基礎講座

日時：第1回 4月13日（火）

夜8時～9時30分

会場：岡山県保険医協会3階大会議室

参加費：無料 定員：会場12名 Zoom20名

第1回／4月13日（火） 保険総論＋う蝕処置

第2回／5月11日（火） 歯内療法＋外科処置

第3回／6月8日（火） 歯周病関連

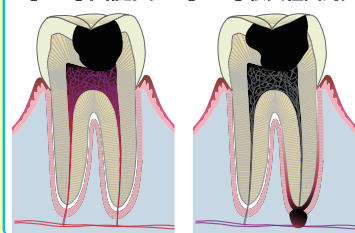
第4回／7月13日（火） クラウン・ブリッジ＋義歯

第5回／9月14日（火） 指導料・管理料＋保険外治療

講演スライドより抜粋

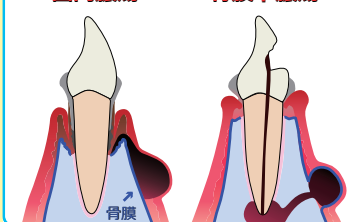
【Pul】歯髄炎

【Per】根尖性歯周炎



歯肉腫痛

骨膜下膿瘍



受講生の感想

- テキストの図が見やすく良くまとまっているので、他のスタッフと共有するときにも役立っています。特に外科処置の関係や歯冠修復の一覧表がわかりやすかったです。
- 一つ一つ丁寧に説明していただいたのでよくわかりました。新しいことをたくさん知ることができ、モチベーションアップすることができました。

DH Pro.セミナー講師

山崎瑞穂先生による
コラムのコーナー

Mizuko Yamasaki

歯科衛生士の仕事を

長く続けるために

DHPro. セミナーでは、患者さんや術者のポジションについて、細やかにご指導しています。それは一日中座り続けることもあるこの歯科衛生士の仕事を長く続けて欲しいからです。年齢を重ねても元気に働き続けるために、今日から実践し、日々意識していただきたいと思ひます。自分の身長、体格に合った、疲れにくいチェア選びも大切です。正しい姿勢を意識することは仕事の効率アップにもつながります。

「歯科衛生士のためのレベルアップ・スタディーガイド 第3版」では、姿勢のほか、シャープニングの順序や変形したスケーラーの修正方法など、写真やイラストで詳しく説明しています。ぜひ、日々の臨床にお役立ていただけましたら幸いです。



*下記はあくまでも基準であり、患者さまの体型に応じて必ず微調整をすること。



上顎設定

下顎の咬合平面が床に対して90度になるように設定する。



下顎設定

上顎咬合平面が床に対して90度になるように設定する。

常に美しい姿勢を心がける

施術者用チェアの設定手順

- ① 椅子に深く座る。
- ② 横から見たとき膝と腰の角度が90度になるように座る。
- ③ 足は骨盤と同幅に開く。
- ④ 自然と視線は口腔内におろす。



手首を曲げずまっすぐにインスツルメントを把持する。肩が上がると疲労しやすく肩がこる。患者さまのチェア設定を患者頭部が術者のみぞおちからおへそ辺りに設定する。

骨盤の幅と膝の間の幅がほぼ同幅

職業病ともいえる肩こりや腰痛、腱鞘炎はのぞき込むように前のめりになる無理な姿勢や手首が曲がったままでのスケーリングやSRPが原因と考えられます。拡大鏡を使用したり、正しい姿勢を意識するようにしましょう。

歯科衛生士のためのレベルアップ・スタディーガイド 定価 6,300円(税込・送料別)
ご注文は岡山県保険医協同組合 TEL(086)274-8221まで